

# てんえい

8

No.544

みんな待ちに待ったプール開き!!



広戸小学校のプールの授業にて

目 次

- |                           |      |            |        |
|---------------------------|------|------------|--------|
| ●なつ天栄2012羽鳥湖高原ウオーク        | P2~3 | ■村のできごと    | P8~9   |
| ●村における放射性物質から村民を守るための取り組み | P4~5 | ■そんみん広場    | P10~12 |
| ●天栄幼稚園の除染の取り組み            | P6   | ■くらしの情報    | P13~15 |
| ●関東地方天栄村人会総会・懇親会          | P7   | ■行事予定カレンダー | P16    |
| ●ご存じですか？税のこと              | P7   |            |        |

# 「なつの天栄2012 羽鳥湖高原ウオーク」開催



7月14日(土)、羽鳥湖高原交流促進センターを会場に、「なつの天栄2012羽鳥湖高原ウオーク」が開催され、村内外から約1,500人が参加しました。

参加者は、12kmコースと7kmコースに分かれ、高原特有の爽やかな空気の中、新緑のまぶしい羽鳥湖高原の景色や鳥のさえずりを楽しみながら元気に歩き、心も体もリフレッシュしていました。



また、郡山の仮設住宅に入居されている富岡町の方38名が参加し、日頃の運動不足解消のため、心地よい汗を流しました。



ゴール後は、おふくろの会や食生活改善推進員の方々が作った、ヤーコンカレーと田舎汁のふるまいやクラクラ水の体験コーナー、



お楽しみ抽選会、ふたまたぎつねとのじゃんけん大会が開かれるなど、参加者は夏の羽鳥湖高原を満喫し、楽しいひとときを過ごしていました。

## 富岡町の皆さんが 参加しました

今回の羽鳥湖高原ウオーフに、郡山の仮設住宅等に避難されている富岡町民の方が参加されました。

村と富岡町との交流の一環で、38名の方が参加され、ウォーキング後には、村にあるプリティッシュヒルズでマナーハウス見学、羽鳥湖高原レジーナの森では、彩光の湯でゆつくりくつろぐなど、天栄村の魅力が堪能されていました。



### 富岡町 安頼聖子さんからの感謝の言葉

この度は、ありがとうございます。あの日の地震、原発の事故。着の身着のまま近くの施設に避難してから、川内村、新潟、東京を経て福島県の郡山に。ビッグパレット近くの応急仮設住宅へと落ち着き8ヶ月が過ぎて、ようやく車の運転や外出する気になり、今回の行事に参加することになりました。

羽鳥湖高原の緑豊かな森でのウォーキングに、気持ちがりフレッシュでき、ヤーコンカレー、キノコ汁、ヤーコンアイスなどおいしい食べ物にも元気づけられました。

緑豊かな景色に、秋の紅葉も目に浮かびます。本当にありがとうございました。

### キズナ強化プロジェクト

## アメリカより

## 高校生110名訪れる

7月10日(火)から13日(金)にかけて、外務省管轄事業「アジア太平洋地域及び北米地域との青少年交流事業(キズナ強化プロジェクト)」により、アメリカから総勢110名の高校生が天栄村を訪れました。この事業は、地域交流、ボランティア活動等を通して、被災・復興経験を共有し、日本再生に関する外国の理解増進、被災地の復興に貢献することを目的としており、天栄村では、被災地の状況、村の震災後の取り組みを説明しました。また、実際に天栄村の野菜を収穫し、放射線量を測定し、安全を確認していただき、天栄村の安全性をPRすることができました。



# 村における 放射性物質から村民を守るための取り組み

村では、放射能による健康への影響の不安を軽減するため、被ばく線量の低減対策として「除染」を進めていますが、あわせて、長期間そして継続的に村民の健康管理を行い、健康づくり体制を強化しています。

これまで、放射能の影響を最も受けやすい子どもや妊婦等への積算線量計による「外部被ばく検査」、ホールボディカウンターによる「内部被ばく検査」を実施し、被ばく量の測定と健康管理に努めています。

これまでの実施結果と、引き続き実施する被ばく検査の方針など、今後の村民の健康管理の取り組みをお知らせします。

## 子どもを中心とした村民の健康管理の方針

### ○子どもを中心とした村民の健康管理

- ①外部被ばくに対して → バッジ式線量計による測定と家庭訪問の実施
- ②内部被ばくに対して → ホールボディカウンターによる検査の実施
- ③甲状腺検査の実施
- 学校給食における食材の検査 → 来月号の特集でお知らせします。

## ○外部被ばく検査（バッジ式積算線量計による検査）

●対象者 乳幼児から高校生まで

●期間と検査人数

	1回目	2回目	3回目
測定時期 (測定期間)	H23. 9～10月 (2ヶ月間)	H23.11～12月 (2ヶ月間)	H24. 1～3月 (3ヶ月間)
人数	954人	956人	943人

●検査の方法

バッジ式積算線量計を配布・回収→業者で数値の確認→村へ結果の通知→村から保護者へ結果のお知らせ

●検査結果

**健康影響が心配されるレベルの線量の子どもはいませんでした。**

(福島県「放射線と健康」アドバイザーグループから結果報告を受けました)



●現在の取り組み

測定した結果により、比較的線量の高い地域の家庭から保健師による家庭訪問を実施しました。「サーベイメータ」により屋内外の放射線量を測定しながら、線量の高い場所（雑木林、竹林など）には近づかないことや家庭でできる除染対策について「屋内の拭き掃除の徹底、うがい、手洗い等」できることからやっていくよう、リーフレットを渡しながら説明してきました。併せて、「電子式積算線量計」を貸出し継続管理をしています。

●今後の取り組み

バッジ式積算線量計による検査は昨年度に引き続き、今年度と来年度にも実施します。

測定する期間はいずれの年度も10月～12月までの3ヶ月間を予定しており、3年間継続で測定し、外部被ばく線量の動向を把握します。

また、保健師による家庭訪問を行うなど適切な指導を実施していきます。



保健師による家庭訪問の様子

## ○内部被ばく検査

県所有のホールボディカウンター車により、今年2月～3月にかけて、村内各小・中学校、幼稚園、へるすびあを会場に実施しました。

### ●対象者

- ・18歳以下（震災時高校3年生含む）  
※4歳未満は保護者が受診
- ・妊娠されている方

### ●検査人数

	受診者数（人）
0～3歳児の保護者	153
4歳～6歳児	144
小学生	335
中学生	161
高校生	162
19歳（震災時高3）	48
妊娠されている方	16
合計	1,019



### ●検査内容

- ①サーベイメータによる体表面汚染検査
- ②全身計測装置ホールボディカウンターによる全身検査

### ●検査結果

全員が預託実効線量（子どもの場合、70歳までに体内から受けると思われる内部被ばく線量）が「1ミリシーベルト」未満で、県から「全員が健康に影響を及ぼす数値ではない」との結果報告を受けました。

### ●今後の取り組み

- ・今年度は4歳に到達する子どもを対象に公立岩瀬病院が購入したホールボディカウンター車による検査を予定しています。

## ○甲状腺検査（超音波検査）※今年度実施

放射線による影響を受けやすいとされる子どもたちの健康を長期的にわたって見守るために、甲状腺検査を予定しています。

### ●検査方法

甲状腺の超音波検査を実施し、しこり等が認められた場合、医大等において二次検査を実施します。

### ●対象者

平成23年3月11日の時点で県内に居住していた0歳から18歳までの方（平成4年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた方）

### ●今後の検査実施方針

先行検査（現状確認のための検査）として10月中旬頃、村内各小中学校、幼稚園、保育所、へるすびあを会場に検査を予定しています。また、平成26年4月以降は、本格検査として20歳までは2年ごと、それ以降は5年ごと生涯にわたり検査を予定しています。

## ● 天栄幼稚園の除染の取り組み ●

先月号では、天栄幼稚園の除染作業が開始されたことをお伝えしましたが、今回は除染作業の様子をお知らせします。



**屋根の除染**

幼稚園の屋根、雨どいに放射性物質が付着している落葉などを除去し、清掃を実施



**犬走りの除染**

幼稚園施設の犬走りのブラシ洗浄を実施

今後は、幼稚園周辺の表土の除去や道路の除染を行い、幼稚園敷地内の駐車場に除染土壌を一時保管する施設を設置する予定です。



**① 下草刈り**

幼稚園裏の法面の除染実施前に下準備として実施



**② 立木伐採**

幼稚園周辺の法面の小さな立木を伐採し、シュレッダーにより破碎



**③ 法面の表土除去**

幼稚園周辺の法面で放射性物質が付着している土壌をはぎ取りコンテナに梱包

### 小中学校で

## 2年ぶりにプール開き

村内の各小中学校は、7月に入りプール開きを行いました。昨年度は地震及び放射能の影響もあり、学校のプールの使用を自粛していましたが、今年はプール水のモニタリング調査を行い安全が確保できたため、無事にプール開きを迎えることが出来ました。生徒達は待ちに待った水泳の授業で元気に楽しく泳いでいました。



関東地方天栄村人会 総会・懇親会

7月8日(日)、東京都スクワール麹町で関東地方天栄村人会(星清次会長)の第32回総会が、会員82名村関係者28名の出席のもと盛大に行われました。

総会では、平成23年度の事業報告や会計報告と、平成24年度事業計画と収支予算が審議され、原案の通り可決されました。引き続き行われた懇親会では、会場内に設置された特産品コーナーで、ヤーコンの加工品や漬物などふるさとの味が販売され、出席者に喜ばれました。

村の復興のために



村人会の会員の皆さんより、東日本大震災復興寄付金として75,801円の善意が集まり、村のために役立ててくださいと星会長から添田村長に手渡されました。

24年度 関東地方天栄村人会 総会



また、昔の村の成人式の写真を使った写真展では、懐かしの写真を前に、ふるさと天栄の思い出に話が咲きました。最後に「あ、上野駅」を熱唱し来年の再会を誓い、閉会となりました。

ご存じですか? 税のこと



固定資産税について

◎固定資産税とは:

固定資産税は毎年1月1日現在、土地(評価額が30万円以上)・家屋(評価額が20万円以上)を所有している人、また、償却資産として、事業で使う機械や備品など(評価額が150万円以上)を所有している人に課税されます。

固定資産税は、所有する資産の価値に応じて課される最も公平な税といわれています。

◎固定資産税額は?

固定資産税は「課税標準額×税率(1.4%)」で算出されます。

原則として「評価額Ⅱ課税標準額」となっていますが固定資産税

には、次の軽減措置があります。

●宅地課税の軽減

宅地については、敷地面積や住宅建築面積に応じて、1/6又は1/3の課税標準額の減額があります。

●震災被害による評価額の減価

・東日本大震災に伴う特例措置  
土地については、評価額を一律10%減額しています。

家屋については、震災被害状況に応じて減額しています。

(※特例措置の期間については、平成26年までの3年間のみとなります。平成27年からは、従来から継続された評価額に戻ることになります)

◎お願い

家屋の新築や増築をした際または、家屋を取り壊した際には役場税務課に連絡願います。

お問い合わせ先: 税務課 課税係 (☎82-2116) 収税係 (☎82-2112)

## 天栄長ネギ初出荷会開催



7月6日(金)、天栄村特産の天栄長ネギの初出荷会が白子字中屋敷の天栄長ネギ生産組合(兼子之夫会長)のハウスで開かれました。

この長ネギは、有機肥料を使った甘みと柔らかさが特徴で、村のブランド品として今年10年目の生産を迎えました。

今年は天候不順の影響で例年よりも10日ほど生育が遅れましたが、味と色づきは順調となっています。

出荷会には生産者と村、市場関係者など50人が出席し、兼子組合長が「天栄長ネギは安全安心して食べられます。県内の食卓にたくさん並ぶよう願っています」と挨拶しました。

## 「テント村」作戦実施! 無事故を願い安全運転呼びかけ



天栄村交通対策協議会では、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動期間にあわせ、「テント村」作戦を実施しました。7月19日(木)に道の駅「季の里天栄」前、20日(金)に湯本支所前(国道118号)で行い、須賀川警察署や村内各種団体の協力のもと、中学生も参加し、元気づく運転手に対し、チラシ等を配布しながら交通安全を呼びかけていました。

## 感謝の気持ちをこめて 天栄中学校「クリーン作戦」



6月26日(火)、天栄中学校全校生徒による「クリーン作戦」が実施されました。これは生徒会活動の一環で、日ごろお世話になっている中学校の校舎をはじめ、へるすぴあ、天栄幼稚園、文化の森てんえいの清掃を行いました。

文化の森てんえいでは、1年生の男女8名が、図書室の書棚や下駄箱の雑巾掛けなど、汗をにじませながら一生懸命に清掃に励んでいました。

## 天栄中学校吹奏楽部 コンクールで金賞を受賞!



7月3日(火)、郡山市民文化センターで福島県吹奏楽コンクール県南支部大会が行われました。そこで天栄中学校吹奏楽部が中学校小編成の部で見事「金賞」を受賞し、県大会の出場を決めました。部員は日頃から熱心に練習に取り組み、その成果が今回の優秀な成績に繋がりました。





## 美しい自然を守るため 「河川クリーンアップ作戦・花いっぱい運動」実施



7月1日(日)、村内一斉に河川クリーンアップ作戦・花いっぱい運動が実施されました。各行政区が早朝から、釈迦堂川などの河川周辺での草刈りやゴミ拾い、また、道路敷きに花を植えるなど、村内の環境保全に努めました。

今後も美しいふるさとづくりのため、皆さんのご協力をお願いいたします。

## 「社会を明るくする運動」 法務大臣メッセージを伝達



7月2日(月)、役場玄関前で7月の「社会を明るくする運動」強調月間に向けた法務大臣のメッセージ伝達式が行われました。

「社明運動」天栄村推進委員会を構成する保護司、更生保護女性会、人権擁護委員、民生児童委員などが集まった中、伊達泰裕福島保護監察所長が滝法相と佐藤県知事のメッセージを読み上げ、村推進委員長の添田村長に手渡しました。添田村長は「犯罪や非行のない明るい地域づくりを進めましょう」と呼びかけました。

村推進委員会ではこのあと、村内の小・中学校を訪問し、「社明運動」への理解と、作文コンテストなどへの応募を依頼しました。

## 好プレー続出、歓喜の声響く 第32回行政機関ソフトボール大会



6月30日(土)、村総合農村運動広場で村体育協会主催の「第32回行政機関対抗親善ソフトボール大会」が2年ぶりに行われました。

当日は日中の暑ささようやくやわらいだなか、8チームにより熱戦が繰り広げられました。

**試合結果**

**優勝** 農協職員チーム  
**準優勝** 学校長・教頭会チーム  
**3位** スポーツ少年団チーム、役場職員チーム

**参加賞** 農業委員会チーム、商工会チーム、郵便局チーム、体育協会・スポーツ推進委員チーム

## 湯本生き生き寿大学で 健康体操を開催



7月2日(月)、第4回湯本生き生き寿大学で、3B体操教室の木戸慶子先生を講師に迎え「高齢者の運動・軽ストレッチで健康になろう」を開催しました。

ジャンケンを応用した頭の体操や、音楽に合わせて器具を使う全身の体操など、みなさん笑顔で、充実した楽しい2時間を過ごしました。





## 中学2年生、ブリティッシュヒルズにて英語体験研修を実施

7月10日(火)～12日(木)、ブリティッシュヒルズで、村内中学2年生(天栄中学校49名、湯本中学校4名)が2泊3日で英語体験研修を行いました。

この研修は、村内の中学生を対象に、高い教養と国際的な視野を身に付けるために行われたものです。

研修中は全て英語で、自己紹介、スポーツやクッキングなどのレッスンを受けました。

生徒らは中世の英国を再現した施設の中で、海外生活を模擬体験し、外国人講師の指導のもと、積極的に研修に取り組んでいました。

最初はみんな緊張した様子でしたが、徐々に慣れ、時には笑い声があがり和やかな雰囲気になるなど、とても楽しくて有意義な体験となりました。



## お子さんの健やかな成長を願い「子宝祝金」贈呈式



6月21日(木)、天栄村役場2階庁議室で、子宝祝金贈呈式が行われ、14組(第2子8組・第3子6組)に祝金と記念品が手渡されました。

子宝祝金支給制度は、村の少子化対策の一環として、第2子以降のお子さまをもうけた方に贈呈されます。

なお、支給要件は、本村に住所があり、かつ居住しているお子さまの父母等で、お子さまが誕生後、引き続き1年以上本村に住所があり、1人以上の兄弟と同居していることとなっています。

## へるすぴあ掲示板

8月の開催予定

7日(火) 9～10か児健診・ブックスタート事業(午後)  
29日(水) なかよしくらぶ☆夏祭り・子ども縁日☆(午前)  
～楽しいイベント盛りだくさん!～

☆今月の高齢者運動教室「いきいきへるすぴあサロン」開催日☆

1日(水)・2日(木)・9日(木)・22日(水)・23日(木)・30日(木)  
湯本地区でも開催しています。参加希望の方は右記までお問い合わせください。

なかよし広場

毎週月・水・金で開催中(参加者募集中)

8月1日～12月15日  
まで実施

【乳がん検診・子宮頸がん検診が  
医療機関で受診できます】

— 心と体の健康管理、予防接種等についてのご相談  
を随時受け付けております。—

◆住民福祉課健康増進係(へるすぴあ) ☎ 82-3800 FAX82-3545



さかきえだ れな  
 榊枝 玲奈ちゃん  
 「ケーキ屋さん」

あじ ゆうあ  
 阿字 優空くん  
 「トラックの運転手さん」

おおす がみつき  
 大須賀美月ちゃん  
 「洋服屋さん」

いほ まさや  
 伊保 真也くん  
 「警察官」

大きくなったら何になりたい?



# TENEI 地域おこし協力隊



谷戸 英恵

最近、暑い日々が続きますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。6月の後半と7月の初めに、都内でPR販売する機会がありました。一つは江戸川河川敷広場で『第31回小岩菖蒲園まつり』のとき、もう一つは表参道の国連大学前広場で行われた『青山ファーマーズマーケット』です。二つの販売で、特にお客様が感動されていたことは、試食の際のお米の美味しさとヤーコンの味です。天栄米では、一粒一粒の粘りの良さに、ヤーコンでは、シャキシャキとした食感と甘みに驚いていらっしゃいました。また、こうした都内の出展では、天栄村のことを多くの方に知って頂く機会となっています。天栄村に興味を持った方に村のことをご紹介すると、「素敵なところですね。」「行ってみたい。」との声をお聞きします。このような、村内だけでなく村外での販売を通してでも、多くの方に村の素晴らしいところを知って頂き、是非とも足を運んで頂きたいです!!

(ブログ): <http://ameblo.jp/tenei-tamatebako/>



第31回小岩菖蒲園祭りにて①



第31回小岩菖蒲園祭りにて②



青山ファーマーズマーケットにて

## 天栄俳句会

季題「若竹・夏のれん」

食堂の満席待ちの夏のれん

静 枝

広戸川夏めく水面響く声

み か

色あせたおかめの絵柄夏のれん

トシ子

老舗宿屋号三文字麻のれん

勝

麻のれんくぐる料理のうまさかな

な か

若竹やクラブに情熱もやす孫

ナ ツ

若竹や親の背丈をすでに越し

英 子

天辺にどんだんのびろ若い竹

栄 子

学び舎の子らの校歌に若竹も

容 作

夏のれん友の寄りくる溜り宿

勝 栄

## 湯本俳句会

季題「当季雑詠」

校庭に校舎も写す青葉光

正 尉

八十路過ぎかばそく見ゆる夏帽子

紀 子

はにかんで初の丸刈り水遊び

幸 衛

初なりの胡瓜供へし仏壇に

キクイ

花菖蒲雨にしっとり粋な女

和多利

月まるく螢群れ飛ぶ再生田

裕香里



## ひと言

梅雨の中休みが続き、ようやく暑さを感じ始めたこの頃。夏の兆しが見えてきました。梅雨明け後はどんな夏になるでしょうか。

## ひと言

ぐんぐんのびる若い竹のように、子どもたちも力強く心の広い人に育つことを願っています。

## てんえい伝承 vol.5

## 珍木お葉付き銀杏と武隈神社

今月は大里字宮下、武隈神社の前にそびえ立つ「お葉付き銀杏」と呼ばれる、樹齢約300年、樹高約32m、幹周約4.7mのイチョウの木について紹介します。



この木は、葉の先端に実がなる全国でも稀な珍木です。妊産婦がお参りすると乳の出がよくなり、乳児が健やかに育つという話もあり、地元の人に古くから親しまれています。秋になると多くの銀杏を付け、夕日に輝く黄金の輝きは千金の輝きがあるといわれています。

なお、このイチョウがある武隈神社は、天智天皇の時代、藤原鎌足（ふじわらのかまたり）公が立ち寄って神領を寄進したといわれる由緒ある神社で伊邪那岐（いざなぎ）、伊邪那美（いざなみ）の二神が祀られております。

## 【第2回天栄村の民話と伝説】

1. 日時 8月19日(日) 午後1時30分～3時
2. 場所 ふるさと文化伝承館
3. 料金 無料（入館料は頂戴いたします。）
4. 内容 テーマ「大里・牧本地区の民話と伝説」  
講師 村文化財保護審議委員

齋藤 澄江 氏

【お問い合わせ先】：天栄村ふるさと文化伝承館  
☎81-1030

## 文化の森てんえい vol.13

## 図書館だより

8月になり、学生の方は長い夏休みを楽しんでいることと思います。文化の森は8月中も毎日開館しております。読書はもちろん、宿題をする場所、友だちと交流する場所としてぜひご利用ください。さて、今月も新着図書を紹介します。

## ～新着図書～

## 【一般図書】

- ・空き巣急増の真実 米山 秀隆
- ・コレステロール・中性脂肪を下げるレシピ 安藤 幸夫
- ・最強！涼野菜レシピ 幸井 俊高
- ・前世 江原 啓之
- ・夜の国のクーバー 伊坂幸太郎

## 【児童図書】

- ・オズの魔法使い（仕掛け絵本） L.フランク パウム
- ・不思議の国のアリス（仕掛け絵本） ルイス キャロル
- ・道しるべ（15歳の寺子屋） 瀬戸内寂聴
- ・オリンピックヒーローたちの物語 大野 益弘
- ・さかなクンと中村征夫の海のお魚大百科 中村 征夫

## ☆お知らせ☆

飛び出す仕掛け絵本が続々と入荷しています。小さいお子さんのいる家庭のみなさん、ぜひ利用してみてください。

図書の貸し出しは、1回のご利用につき1人5冊以内で、期間は14日間以内です。また、原則としてご本人の図書利用カードを提示していただくこととなり、カードが無いと貸し出しできませんのでご了承ください。

みんなが快適に利用できるように、ルールを守ってお借りいただくようお願いいたします。

◆文化の森てんえい ☎82-2504

## 国民年金

〜新成人の皆さん  
忘れずに国民年金の加入  
手続きをしましょう〜

国民年金は、老後の所得保障だけでなく、病気やけがで重い障害が残ったりしたときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度で、国が責任をもって運営しています。

### ◆義務と権利

日本国内にお住まいの20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

### ◆加入の手続き

学生や自営業者などの第一号被保険者となる方は、役場で直接、手続きをしてください。

サラリーマンや公務員の第二号被保険者の方や、その第二号被保険者に扶養される配偶者の第三号被保険者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きは必要ありません。

### ◆保険料の猶予・免除

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請

により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となっていると、「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方の本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受け取ることができなくなることを防止するための制度です。

そのほかに、経済的な理由等により保険料の納付が困難な方のために、「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」があります。

- ◆日本年金機構 福部山年金事務所  
☎024-932-1343 4代
- ◆住民福祉課 住民生活係  
☎82-2119



## 全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間の実施について

9月10日(月)から16日(日)までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

なお、強化週間の期間以外の日(土・日・祝日を除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じていますので、ご利用ください。

- 期間  
平成24年9月10日(月)から同日16日(日)までの7日間
- 時間  
午前8時30分から午後7時まで(ただし、9月15日(土)・16日(日)は午前10時から午後5時まで)
- 電話番号  
☎0570-0003-1110

◆福島地方方法務局人権擁護課  
☎024-534-1994

## 障がい福祉サービス事業所ガイダンスのお知らせ

須賀川・岩瀬地区にある事業所から障がい福祉サービスについて、事業所の方が直接分かりやすく説明会を開催します。障がい福祉サービスやそれぞれの事業所を詳しく知りたい障がい者や家族、障がい児の保護者の皆さん、お気軽にお越しください。

- 日時  
8月20日(月) 午後1時〜3時
- 場所  
須賀川アリーナ エントランス(入口) ホール
- 主催  
須賀川地方  
地域自立支援協議会事業所部会

◆住民福祉課福祉係  
☎82-2115

## 蜂の防護服貸出制度にCSM

暑い時期になると、蜂の行動は活発になってきます。ご自分で駆除が可能なという方は、防護服を貸出しますので、住民福祉課まで申請してください。なお、危険を伴う場所やオオスズメバチの駆除を行う場合は、専門業者を紹介する方法をとらせていただきます。

◆住民福祉課  
☎82-2119

## 「天栄村墓地公園」申し込み受付中

「天栄村墓地公園」の使用申し込みを受け付けています。

- 申込み資格  
①本村に住所のある方  
②本村以外に住所を有する方は、本村に住所を有する「代理人」を選定できる方
- 場所  
大字飯豊字関根山1番7
- 使用料(永代使用料)  
・4㎡区画(規制区域)  
村内の方 132,000円  
村外の方 145,200円  
・6㎡区画(自由区域)  
村内の方 198,000円  
村外の方 217,800円
- 管理料  
・4㎡区画(1年) 2,000円  
・6㎡区画(1年) 3,000円

(5年分を前納していただきます)

詳しくは、住民福祉課 住民生活係へお尋ねください。

◆住民福祉課 住民生活係  
☎82-2114



## 個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。

個人事業税の納期限は、第1期分が8月末日、第2期分が11月末日と定められており、第1期分の納期限は8月31日(金)となります。

県中地方振興局県税部から送付される納税通知書により、最寄りの金融機関で納期限までに納めるようお願いいたします。

また、預金口座から振替納税をする方法もありますので、県中地方振興局県税部にお申し込みのうえご利用ください。

なお、東日本大震災により事業用資産や住宅・家財に損害を受けられた場合、今年度に課税される個人事業税の減免を受けられることがあります。

詳しくは県税部までお問い合わせください。

◆福島県中地方振興局  
県税部課税第一課事業税チーム  
郡山市麓山1丁目1番1号  
☎024-935-1251



## 第36回 水の週間

「水の恵みを未来に  
健全な水循環の再生を  
目指して」

8月1日は「水の日」、1～7日の一週間は「水の週間」です。

水は、私たちの毎日の暮らしや農業、工業などの産業活動を支える重要な資源です。しかし、この大切な水も豊富ではなく、限りある貴重な資源です。このことを忘れることなく、水の大切さについて考えてみてはいかがでしょうか。



◆地域整備課管理係  
☎82-21110

## 太極拳講座開催のお知らせ

生涯学習事業の一環として、太極拳講座を開催します。太極拳は、元々中国の伝統武術として誕生し、健康面でも注目されています。その動作はゆるやかで、老若男女を問わず無理なく行うことができますので、この機会に是非ご参加ください。



○開催日

平成24年9月から12月までの水曜日(※10月24日、12月26日はお休み)

○場所

文化の森てんえい 多目的ホール

○時間

午後7時～9時  
※講座の内容により多少前後する場合があります。

○準備物

・動きやすい服装  
・シューズ又は運動靴(屋内用)

・フェイスタオル

・水分

○募集人数

30名

○応募期限

平成24年8月31日(金)

○応募先

文化の森てんえい(生涯学習課) ☎82-25504

## 消費生活無料法律相談・生活再建等相談の実施について

福島県では、借金・多重債務問題や震災関連の問題など様々な消費生活相談に対応するため弁護士・司法書士による法律相談、ファイナンシャルプランナー(FP)による生活再建等(住居・教育・老後等の資金計画)相談を実施しています。

○日時等

【弁護士・司法書士による法律相談】

【平日】原則毎週木曜日 13:00～17:00 相談方法: 来所(要予約)及び電話相談  
【休日】原則毎月第4日曜日 10:00～15:00 相談方法: 来所(要予約)

【FPによる生活再建等相談】

原則毎月第4木曜日 13:00～17:00 相談方法: 来所(要予約)及び電話相談

○会場 福島県消費生活センター 福島市中町8-2 自治会館1階

○予約・お問い合わせ先

福島県消費生活センター相談電話 ☎024-521-0999

※上記のほか、県中地方振興局でも無料法律相談を実施しています。

◆県中地方振興局(郡山市麓山1-1-1)

相談日時: 原則奇数月の第2火曜日 9月11日(火)、11月13日(火) 13:15～16:45

相談方法: 来所(要予約)及び電話相談

会場: 郡山市労働福祉会館会議室 郡山市虎丸町7番7号

予約・お問い合わせ先: 福島県中地方振興局 ☎024-935-1295



ご結婚おめでとう

- 大谷 雅彦・なつみ 夫妻  
妻旧姓：深谷 大里中部
- 車田 浩一・清香 夫妻  
妻旧姓：鈴木 太多郎
- 石井 文章・絢子 夫妻  
妻旧姓：原崎 今坂

こんにちは赤ちゃん

- 鈴木 華音ちゃん 太多郎  
保護者：慎也・由佳利 誕生日：6月11日
- 兼子 怜大くん 太多郎  
保護者：巧・千景 誕生日：6月19日
- 星 陽稀くん 大里中部  
保護者：博文・綾花 誕生日：6月20日
- 鈴木莉愛奈ちゃん 大里東部  
保護者：直由紀・美代子 誕生日：6月27日

お悔やみ申し上げます

- 行方キクエ(95) 喪主 行方 信善 大里南部
- 柳井 一成(80) 喪主 柳井 一美 太多郎
- 鈴木 秀子(73) 喪主 鈴木 友寿 太多郎

この覧への記載を望まない方は届け出の際に戸籍窓口へ申し出てください。

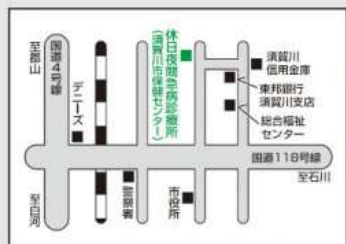
《平成24年度自衛官等募集事務案内》

防衛省では、次のとおり自衛官を募集します。

募集種目	志願票 受付期間	試験期日	資格	
一般曹候補生	8月1日(水)～ 9月7日(金)	【1次】 9月17日(月)午前	18歳以上 27歳未満の者	
自衛官候補生 (男子)	8月1日(水)～ 9月7日(金)	【筆記試験】 9月17日(月)午後	18歳以上 27歳未満の者	
		【口述試験及び身体検査】 9月20日(木)～30 日(日)の間で指定す る1日		
自衛官候補生 (女子)	8月1日(水)～ 9月7日(金)	【筆記試験、口述試 験及び身体検査】 9月25日(火)	18歳以上 27歳未満の者	
航空学生	8月1日(水)～ 9月7日(金)	【1次】 9月22日(土)	高卒(見込含) 21歳未満の者	
看護学生	9月3日(月)～ 10月1日(月)	【1次】 10月20日(土)	高卒(見込含) 24歳未満の者	
防衛 大学校 学生	推 薦	9月3日(月)～ 9月5日(水)	高卒(見込含) 21 歳未満の、学校長 が推薦できる者	
	総合選抜	9月3日(月)～ 9月5日(水)	【1次】 9月29日(土)	高卒(見込含) 21歳未満の者
	一般 (前期)	9月3日(月)～ 10月1日(月)	【1次】 11月10日 (土)及び11日(日)	高卒(見込含) 21歳未満の者
	一般 (後期)	平成25年 1月23日(水)～ 2月1日(金)	【1次】 平成25年 3月2日(土)	高卒(見込含) 21歳未満の者
防衛医科 大学校学生	9月3日(月)～ 10月1日(月)	【1次】 10月27日 (土)及び28日(日)	高卒(見込含) 21歳未満の者	

◆自衛隊郡山地域事務所 ☎024-932-1424

須賀川地方休日夜間急病診療所診療のお知らせ



※ 社会保険の方で、中学生以下の場合は、「子ども医療費受給資格証」をお持ちください。  
 ※ 当日の担当医等については、☎0248-76-2980へお問い合わせください。  
 ※ 診療所の予定は、天栄村HPでも確認できます。  
 (http://www.vill.tenei.fukushima.jp/)

#8000をご利用ください!!

夜、お子さんの具合が悪くなったとき、「#8000」にダイヤルすると、相談窓口につながり、症状に合わせたアドバイスを受けられます。(つながらない場合は☎024-521-3790を利用してください)

受付時間・診療時間・診療科目

区分	受付時間	診療時間	診療科目
月曜日～金曜日	19:30～21:45	19:30～22:00	内科・小児科
土曜日	18:30～20:45	18:30～21:00	
休日 (日曜・祝日)	9:00～11:30	9:00～12:00	
	14:00～16:30 18:00～20:30	14:00～17:00 18:00～21:00	

ひとりで悩んでいませんか

『8月の心の健康相談会』

対人関係、子育て、うつ症状、家族の悩み、こころの治療に関することなど、どんな小さな悩みや不安にも対応します。悩みが大きくなる前にお気軽にご相談ください。

(来所出来ない場合は、訪問も可能です。)

開催日	開催時間・場所	カウンセリング担当
8月1日(水)	午前8時30分～ 12時 (へるすびあ)	心理カウンセラー たかはし しん 高橋 伸 先生
29日(水)	午前8時30分～ 12時 (へるすびあ)	(女性)

※小グループへの「出前講座」(講話、リラクゼーション方法等)も実施します。

※上記日程で都合が悪い場合は、日程調整も可能です。下記へご相談ください。

一申込み、相談予約は、☎82-3800(へるすびあ)まで

# 8月・9月の 行事予定

今月の納期

納期限  
8月31日金

- 後期高齢者保険料納期(1期)
- 村県民税納期(2期)
- 国民健康保険税納期(3期)
- 8月分排水処理施設使用料納期
- 介護保険料納期(3期)

## 8月

15日(水)

- 成人式・1/2成人式  
ところ 文化の森てんえい

27日(月)

- 幼稚園、小、中学校  
第2学期始業式

## 9月

2日(日)

- 第27回羽鳥湖畔マラソン大会

15日(土)

- 敬老会

21日(金)

- 秋の全国交通安全運動(～30日)



広報に掲載されている写真を無料で差し上げます。

総務課総務係 ☎82-2111

# 9月15日 平成24年度 敬老会のお知らせ



長年にわたり、社会を築き上げてこられた高齢者の皆さまを敬い、長寿をお祝いして「天栄村敬老会」を開催します。

今年度は、天栄中学校の体育館にて実施いたしますので、一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

多くのご参加をお待ちしています。

- 日 時 平成24年9月15日(土)
- 開催時間 10:00～12:00(予定)
- 場 所 天栄中学校体育館
- 対 象 者 満70歳以上の方(12月末時点)
- 内 容 式典・演芸(舞踊、芝居、歌謡)鑑賞
- そ の 他 送迎バスの運行を予定していますが、詳しくは後日対象者の方へお知らせします。



◆天栄村役場住民福祉課 福祉係 ☎82-2115

## わたしたちの村

(7月1日現在 現住人口)

🏠	世帯数	1,657戸(-1)
👤	人 口	6,035人(-7)
♂	男	2,959人(-2)
♀	女	3,076人(-5)

☆今月号の表紙は元気いっぱいの子どもたち。  
プールの子どもたちにとつて夏の楽しみのひとつですね!!  
昨年は放射能の影響で村内の小中学校はプールの使用が出来ませんでした。  
そして今年、待ちに待ったプール開きを行うことができ、またひとつ、子どもたちが日常を取り戻せたことに嬉しさを感じつつ、これからも、みなさんに子どもたちの元気いっぱい姿を広報でお伝えしたい!!と改めて強く思いました。(菊地)

編集後記